

Amazon Easy Ship オペレーションガイドライン

Amazon Easy Ship 利用開始時ガイドライン.....	2
1. 利用開始/集荷時間について.....	2
2. 集荷トラック到着時刻について.....	2
3. 集荷バッグ.....	2
4. 結束バンド.....	3
5. ラベル用紙.....	4
6. 集荷シート（無人集荷時のみ）.....	5
7. 集荷/配送に関する注意点.....	6
オペレーションガイドライン.....	7
梱包・ラベルガイドライン.....	17
1. 梱包.....	17
2. テーピング.....	18
3. ラベル.....	18
お問合せガイドライン.....	19
禁止商品チェックリスト.....	23
危険物確認ガイドライン.....	25
1. 危険物とは?.....	25
2. なぜ危険物を理解することが重要なのか?.....	26
3. 危険物の見分け方は?.....	26
4. 発送不可能なものは?.....	26
5. 国連危険物分類一覧表.....	27
6. 発送可能なものは?.....	28
7. カテゴリー別の危険物の例.....	29
8. 危険物の梱包ガイドライン.....	30

Amazon Easy Ship 利用開始時ガイドライン

本ガイドラインは、販売事業者様に Amazon Easy Ship を正しくご利用いただき、購入者に安全に商品をお届けできるよう、必要となる備品と集荷の方法についてまとめております。初回の荷物の集荷の前には、必ずご確認ください。尚、本ガイドラインに記載の内容を遵守いただけない場合、Amazon Easy Ship の利用を停止させていただく可能性がございますのでご注意ください。

1. 利用開始/集荷時間について

申し込みフォーム：Amazon Easy Ship をご利用いただくにあたり、「[Amazon Easy Ship 申込フォーム](#)」にて、集荷場所、出荷数量、集荷可能時間について、情報のご提供をしていただく必要がございます。安全かつ適切な準備を行うため、正しい情報を記入していただくようご協力をお願いいたします。

集荷時間：集荷時間について、サービス利用開始後には、申し込みフォームに記載いただいた集荷可能時間に基づき、集荷時間に変更になる可能性がございます。集荷時間の変更やトラック台数の変更がある場合は、[Amazon Easy Ship ダッシュボード](#)反映されますのでご確認ください。（詳細については「2.集荷トラック到着時刻について」をご確認ください。

2. 集荷トラック到着時刻について

「[Amazon Easy Shipダッシュボード](#)」に下記の2つの情報を記載しております。

1. **固有識別番号**：「ES-●-●●●」の形式の 7 桁の識別番号です。荷物を引き渡しいたご際に、「集荷バッグ」と「集荷シート」（詳細は「3.集荷バッグ」「6.集荷シート」をご確認ください）に本固有識別番号の下 3 桁を記載いただきます。
2. **集荷トラック到着予定時間**：集荷にお伺いする予定の時間を記載しております。

3. 集荷バッグ

荷物の集荷をおこなうトラックの過積載を防止するため、集荷バッグに入るサイズの荷物は、「集荷バッグ」に入れてドライバーへ受け渡しをおこなってください。「集荷バッグ」に入らないサイズの荷物、または単一荷物重量が13キロを超えたお荷物がある場合は、「集荷バッグ」を利用せず、引き渡しをおこなってください。飲料物は「集荷バッグ」を利用せず、持ち手部分が壊れやすいため扱いにお気をつけください。

- **集荷バッグ仕様詳細**：

サイズ：縦 39cm x 横 57.5 cm x 幅 45cm

重さ：1.3kg



- **バッグの準備**：空の「集荷バッグ」は、サービスの開始前にドライバーからお渡しします。また、バッグが不足する見込みがございましたら、「[Amazon Easy Ship 出荷資材注文フォーム](#)」から申請いただくようお願いいたします。（詳細は「6.集荷シート」をご確認ください）。※17:30までにご依頼いただくと翌日配送が可能です。（集荷便がある場合に限りです）
- **バッグ数の追加**：バッグは10枚1セットでお渡しします。バッグ数が足りない場合、「[Amazon Easy Ship 出荷資材注文フォーム](#)」から申請いただくようお願いいたします。（詳細は「6.集荷シート」をご確認ください）※17:30までにご依頼いただくと翌日配送が可能です。（集荷便がある場合に限りです）
- **引き渡しの準備**：荷物を引き渡す際は、各集荷バッグを重量計で計測いただく必要がございます。各トラックの過積載防止/倉庫の仕分けスタッフの安全のため、「集荷バッグ」ひとつあたりの最大重量を 14.99kg に制限しています。「集荷バッグ」に荷物を入れる際には、各集荷バッグの重量を含めて 14.99kg を超過しないようお願いいたします。また、集荷の際、安全上積載不可能とドライバーが判断する物量以上の集荷はお受けできません。

4. 結束バンド

荷物の紛失および盗難防止のため、Amazon Easy Shipをご利用時には、「結束バンド」を使用して「集荷バッグ」の封を閉じていただくことを義務づけております。

- **資材の準備**：「結束バンド」（図参照）は販売事業者様にてご手配いただく必要がございます。

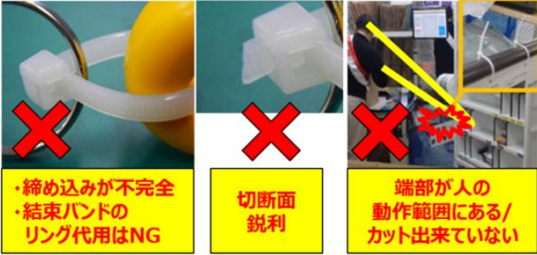


- **バッグを閉じる**：「結束バンド」は必ずゆるみのないよう完全に締め込んでください。また、端部は必ず切断をし、切断部が必ず平になるようお願いいたします。

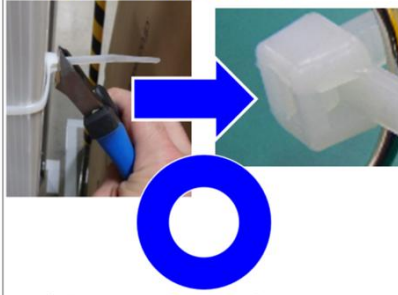
名称：結束バンド（インシュロック）

関連ルール：

- ・結束バンドは完全に締めこむ。
ゆるみがある状態で使用しない。**（リングの代用禁止）**
- ・端部は必ずニッパーを使用し、
切断面は平らに切り取る。
（はさみ・カッター等での切断禁止）
- ・切断面は、作業者の動く範囲に向けない。



- ・カットせず、目に入るなどを避ける
- ・切断面で切り傷を負わない



- ① 緩みなく、完全に締めこむ
- ② ニッパーで根本でカットし、
切断面は必ず平らにする!!

5. ラベル用紙

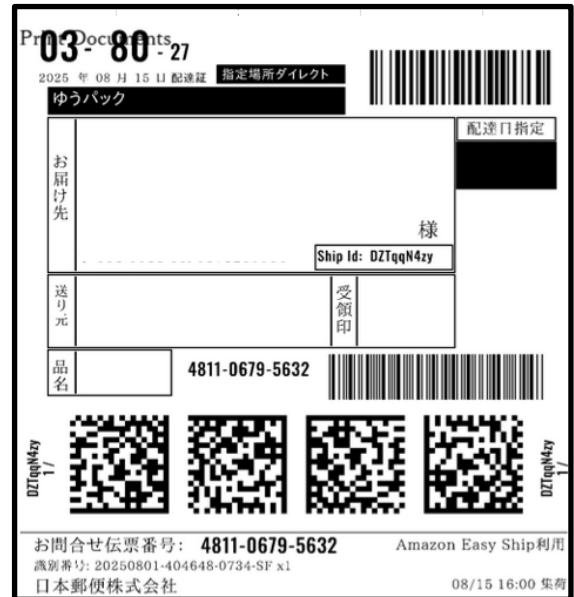
集荷時に配送ラベルを印刷する用紙を配布します。ラベル用紙が不足する見込みがございましたら「[Amazon Easy Ship 出荷資材注文フォーム](#)」から申請いただくようお願いいたします。（詳細は「6.集荷シート」をご確認ください）

ラベルデザイン（2種類）：

- ・ **印刷用紙の準備**：申込フォームに記入いただいたプリンターの種類に対応するラベル用紙をAmazonより配布いたします。配送ラベルの印刷は、販売事業者様が所有されているプリンターをご使用ください。なお、Amazonでは、

ラベル紙の使用に起因するプリンターの故障につきまして、責任を負いかねますことをご了承ください。

- **ラベルのデザイン**：配送ラベルのデザインは、商品のお届け先により、Amazonと/日本郵便の2種類のデザインがございます。印刷されるデザインに限らず、販売事業者様の出荷拠点での集荷は全てAmazonが手配します。梱包した荷物は、混載して「集荷バッグ」に入れてください。ラベルの貼り付け・梱包の条件については「梱包・ラベルガイドライン」をご確認ください。
- **ラベル記載の集荷時間**：ラベルに記載される集荷時間は、実際の集荷時間とは異なります。午前は一律で10:00AM、午後は一律で4:00PMと表記されます。配送ラベルの詳細は、下記図をご確認ください。
午前集荷：10:00 AM / 午後集荷：4:00 PM



注意事項：

荷物は、必ず、Seller Centralの注文管理画面または配送ラベルに記載されている日付の集荷スロット（午前／午後）で引き渡ししていただく必要がございます。午後に出荷する予定の荷物を午前に出荷、午後に出荷する予定の荷物を午前に出荷することは、購入者への配送遅れやトラックの過積載につながる可能性がありますのでご注意ください。サービスの仕様上、注文時間に関わらず、集荷指定日が翌日以降となる注文が発生します。具体的な集荷指定日は、Seller Centralの「注文管理画面」からご確認ください。指定されている日付にて、荷物を引き渡ししていただくようお願いいたします。Amazonがセールを開催するタイミング等の繁忙期は、集荷指定日が翌日以降となる注文が増える傾向がございますのでご注意ください。

6. 集荷シート（無人集荷時のみ）

盗難防止やトラックの過積載防止のため、集荷ごとに「集荷シート」の記入をお願いします。荷物を引き渡しいただく際に、「集荷シート」をドライバーにお渡しください。対面集荷の場合は不要です。

記入方法：

1. [PDF](#)のテンプレートをダウンロードし、A4普通紙で印刷してください。
2. 「ストア名」、「識別番号（3桁）」、「集荷日時（AM / PM）」を記載してください。

3. 集荷バッグ数を記載ください。
4. 集荷バッグに入らない形の荷物があった場合、個数を記載してください。0件の場合も必ず「0」と記載ください。
5. サイン欄の記載事項を確認し、サインしてください。

集荷シート（無人集荷用）

ストア名		識別番号(3桁)		集荷日付	月 日 (AM / PM)
------	--	----------	--	------	--------------------

集荷前にご記入ください（販売事業者様）

※過積載防止のため、各集荷バッグの最大重量は 14.9kg 以下で調整をお願いします。

集荷バッグ数（販売事業者様）	集荷バッグに入らない形のパッケージ数（販売事業者様）
例) 5	5

サイン欄

販売事業者様	①上記の数量が正しいこと。
	②各集荷バッグの重量が 14.99kg を超えていないことを確認しました

集荷バッグ/ラベル注文

https://amazonexteu.qualtrics.com/jfe/form/SV_0d1npxtVhWVA6Dc (PC・スマホ可)



7. 集荷/配送に関する注意点

原則、ドライバーの到着時間には、出荷荷物が完成している状態でご準備ください。荷待ち時間削減にご協力お願いいたします。

- ドライバーが出発後の呼び戻しはご対応できかねますのでご了承ください。
- ドライバーへの集荷に関する指示や直接のご連絡（お電話）はお控えください。集荷に関するトラブル（例：集荷トラックが到着しない等）が発生した場合は、Seller Central上の「ヘルプ」>「サポートを受ける」よりお問い合わせください。
- 集荷バック/ラベルが不足した場合、ラベルの種類を変更したい場合は、「[Amazon Easy Ship 出荷資材注文フォーム](#)」よりご依頼ください。
- 渋滞等の理由による遅延や集荷先確認等で、ドライバーからお電話させていただくことがあります。有人・無人集荷問わず、集荷時間帯にはお電話のご対応をいただけますと幸いです。
- ドライバーが予定より早く到着した際には集荷予定時間まで待機させて頂いて問題ございません。問題なく、集荷

の準備が整っている場合はそのままお渡しください。ただし、集荷シートをお渡しした時点で集荷完了とみなし後から連絡をいただいてもドライバーは集荷場所へ再集荷にお伺いすることはいたしかねます。

- 拠点の住所変更や営業曜日・営業時間変更、集荷希望時間の変更などのトラック運行に関する変更には最大約 3 か月を要します。変更が生じた場合は、可能な限り早いタイミングで、「[Amazon Easy Ship 登録情報変更依頼フォーム](#)」よりご依頼ください。
- 出荷拠点の住所変更が生じた場合は、新たに住所登録が必要になります。登録反映には約3か月を要しますので、住所変更が生じた場合は、可能な限り早いタイミングで「[Amazon Easy Ship 申込フォーム](#)」よりご依頼ください。
- 集荷の際、安全上積載不可能とドライバーが判断する物量以上の集荷はお受けできません。安全上積載不能とドライバーが判断した場合、Seller Central上の「ヘルプ」>「[サポートを受ける](#)」へご連絡ください。
- 緊急のトラック追加や直前でトラック計画の変更依頼があった場合には、配車が確約できない可能性があります。そのため、可能な限り早くSeller Central上の「ヘルプ」>「[サポートを受ける](#)」よりご連絡ください。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
- エレベーターの定期点検や拠点前で道路工事があるなど集荷作業に影響が出そうな場合は、Seller Central上の「ヘルプ」>「[サポートを受ける](#)」よりお問い合わせください。
- 無人集荷のご指定も可能です。ただし、以下の点についてご注意ください。
 - 集荷前の荷物の紛失について弊社では責任を負いかねます
 - 雨天時は出荷荷物の品質保持のため、屋内の集荷場所の指定を推奨します
 - 屋内の場所を指定することが難しい場合、Seller Central上の「ヘルプ」>「[サポートを受ける](#)」へご連絡ください。
- 配送途中に何等かの理由（カスタマーキャンセル等）によりお客様へのお届けが不可となった荷物については、販売事業者様へ返送されます。尚、返送対象荷物については「Amazon Easy Shipダッシュボード」上でご確認ください。

オペレーションガイドライン

本ガイドラインは、Amazon Easy Ship を利用する際の集荷時のガイドラインをまとめております。サービスの利用を開始する前に下記オペレーションフローをご確認ください。

尚、本ガイドラインに記載の内容を遵守いただけない場合、Amazon Easy Shipの利用を停止させていただく可能性がございますのでご注意ください。

※集荷場所の制限等により一部の販売事業者様には、本ガイドラインに記載されているものとは異なるオペレーションをおこなっていただくケースがございます。対象となる販売事業者様は、個別に Amazon Easy Ship チームより共有するオペレーションでの集荷にご協力ください。

1. 準備するもの

- ラベルが貼られ、梱包された状態の荷物

- 結束バンド
- 計量器
- ニッパー
- 集荷バッグ
- 集荷シート

※記載方法、使用方法については「Amazon Easy Ship 利用開始時ガイドライン」をご参照ください。

2. オペレーション

	手順	参考
1.	<p>10枚1セットで空の集荷バッグをお渡ししています。 荷物を集荷バッグに積むため、集荷バッグを開けられるスペースを確保します。</p>	 <p>図 1</p>
2.	<p>チャックを開けます。</p>	 <p>図 2</p>

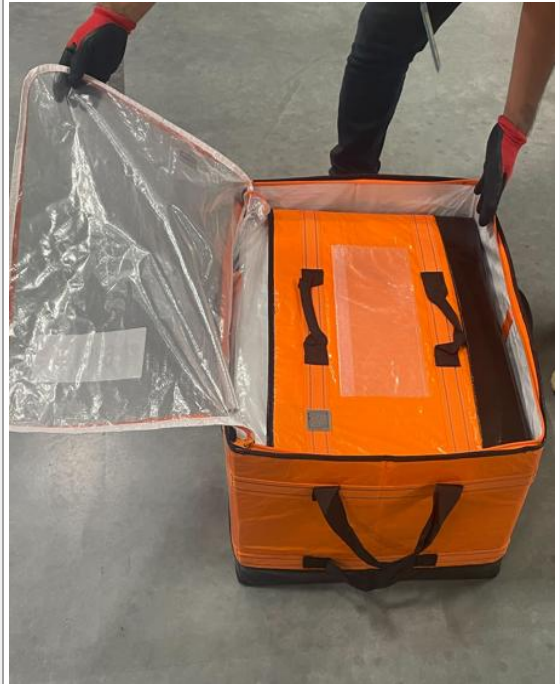


図 3

3. 中から集荷バッグを取り出します。

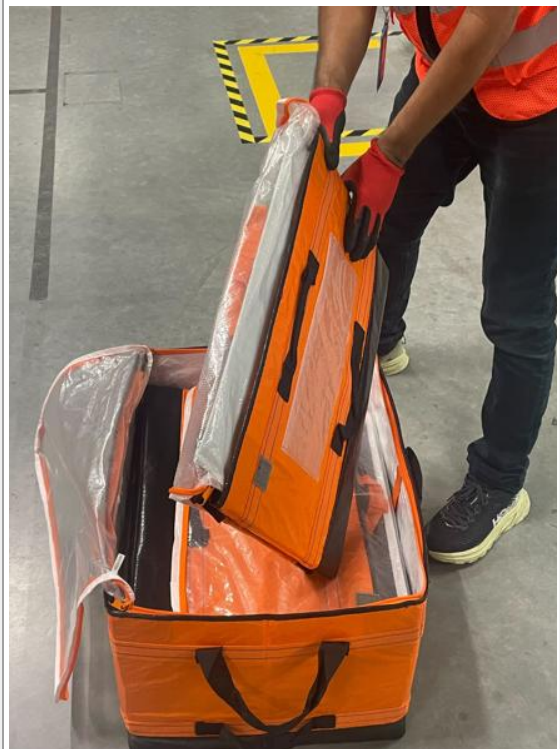


図 4



図 5

4. 底板が床と並行になるように整えます。



図 6

5. 荷物を積みます。

積み方の推奨例：

同じサイズのは重ねる（図7）

メールサイズは縦もしくは横向きに向きを揃える（図8,9）

バッグ毎の重さをできる限り14.99kgに近づけていただくよう工夫をお願いします。



図 7



図 8



図 9

6. 各集荷バッグが14.99kg以下になるよう重さを図ります。

詳細については「備品関連ガイドライン」をご確認ください。

7. 集荷バッグを閉じます。



図 10

8. 結束バンドでバッグを閉じます。

ケガ防止のため、ストラップを残さないようにお切りください。

結束バンドは必ずゆるみのないよう完全に締め込んでください。また、端部は必ず切断をし、切断部が必ず平になるようお願いいたします。



図 11



図 12



図 13

<p>9. (無人集荷の場合のみ) 集荷シートを記入します。 (対面集荷の場合は提出は不要です。)</p> <p>記入方法は「Amazon Easy Ship利用開始時ガイドライン」をご参照ください。</p>	<p>集荷シート (無人集荷用)</p> <table border="1"> <tr> <td>ストア名</td> <td>識別番号(3桁)</td> <td>集荷日付</td> <td>月 日 (AM / PM)</td> </tr> </table> <p>集荷前にご記入ください (販売事業者様) ※過積載防止のため、各集荷バッグの最大重量は 14.9kg 以下で調整をお願いします。</p> <table border="1"> <tr> <td>集荷バッグ数 (販売事業者様)</td> <td>集荷バッグに入らない形のパッケージ数 (販売事業者様)</td> </tr> <tr> <td>例) 5</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>サイン欄</p> <table border="1"> <tr> <td>販売事業者様</td> <td> <p>① 上記の数量が正しいこと。 ② 各集荷バッグの重量が 14.99kg を超えていないことを確認済み。</p> </td> </tr> </table> <p>集荷バッグの追跡方法 https://amazonxteu.qualtrics.com/jfe/form/SV_0d1npxtVHWVA6Dc <small>(PC・スマホ可)</small></p> 	ストア名	識別番号(3桁)	集荷日付	月 日 (AM / PM)	集荷バッグ数 (販売事業者様)	集荷バッグに入らない形のパッケージ数 (販売事業者様)	例) 5	5	販売事業者様	<p>① 上記の数量が正しいこと。 ② 各集荷バッグの重量が 14.99kg を超えていないことを確認済み。</p>
ストア名	識別番号(3桁)	集荷日付	月 日 (AM / PM)								
集荷バッグ数 (販売事業者様)	集荷バッグに入らない形のパッケージ数 (販売事業者様)										
例) 5	5										
販売事業者様	<p>① 上記の数量が正しいこと。 ② 各集荷バッグの重量が 14.99kg を超えていないことを確認済み。</p>										
<p>9. 申込フォームで回答いただいた集荷場所に集荷バッグを平置きします。</p> <p>申込フォームでお答えいただいた集荷場所に、集荷準備を終えたバッグ、パッケージ（集荷バッグに入らない形のパッケージ）をセットします。</p> <p>対面集荷の場合：ドライバーが到着次第、直接手渡ししてください。</p> <p>無人集荷の場合：記入済の集荷シートは、折りたたんで図14のようにバッグの書類入れに収納してください。</p>	 <p>図 14</p>										
<p>10. (申込フォームで着車時の連絡を有りと回答した販売事業者様のみ) 集荷トラック着車時にインターフォン、電話でドライバーから着車前連絡が来ます。</p> <p>事前準備が完了しているかご確認ください。</p>											

11. ドライバーが訪問時に「Amazon Easy Ship」の集荷できた旨を右図の画面で提示します。

集荷にきたドライバーがAmazon Easy Shipのドライバーであることを確認してください。

※右図は当日集荷に何うAmazon Easy Shipのドライバーにしか表示できない画面となります。



12. (空バッグ/ラベル受け取りについて)

ドライバーから空の集荷バッグと空バッグ引渡し書を受け取り、空バッグ引渡し書に記載された数量と一致していることを確認して、セラー様サイン欄へサインします。

※ラベル用紙を発注した場合は空の集荷バッグと共にお渡しいたします。

※無人集荷の場合、申込フォームでお答えいただいた指定の場所に置かれます。空バッグ引き渡し書に記載の数量を確認し、相違がございましたらSeller Central上の「ヘルプ」>「サポートを受ける」よりお問い合わせください。相違なければ廃棄いただいで構いません。

ドライバー控
空バッグ引渡し書

Node名	ES-O-xxx	セラー様名	xxx store
VRID		ラベル種(前)	A4用紙 2
配達日	月/日	バッグ種(前)	Mini-bag 10

ラベル種: C/HFS SIZE A4用紙
バッグ種: Bagp 50/L 1個 Bagp 100/L 1個 PFS 200/L 1個

※集荷方法に応じてこちらにチェック

置き配 対面

※受取場所の場合

セラー様サイン欄

セラー様控
空バッグ引渡し書

Node名	ES-O-xxx	セラー様名	xxx store
VRID		ラベル種(前)	A4用紙 2
配達日	月/日	バッグ種(前)	Mini-bag 10

ラベル種: C/HFS SIZE A4用紙
バッグ種: Bagp 50/L 1個 Bagp 100/L 1個 PFS 200/L 1個

ドライバーサイン欄

図 15

<p>13. 集荷準備を終えた「集荷バッグ」、「集荷バッグ」に入らないサイズの荷物、または単一荷物重量が13.6キロを超えたお荷物をドライバーに渡します。</p>	 <p>図 16</p>
<p>14. ドライバーがスキャンした荷物数をドライバーが提示するスマートフォン画面上で確認します。</p> <p>端末上の数量が出荷する荷物の全量となっているか、必ずドライバーまでご確認をお願いいたします</p> <p>※無人集荷の場合、ドライバーのみで確認します</p>	
<p>15. ドライバー出発</p> <p>お荷物を購入者にお届けいたします。</p>	

ご不明点や質問がございましたらSeller Central上の「ヘルプ」>「サポートを受ける」よりお問い合わせください。

梱包・ラベルガイドライン

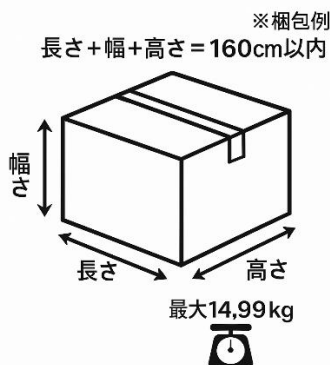
購入者へお届けする荷物を販売事業者様の元から受け取り、安全に配送できるよう Amazon の配送ネットワークで配送可能な梱包/テーピング/ラベルが使用されている必要があります。

尚、本ガイドラインに記載の内容を遵守いただけない場合、Amazon Easy Ship の利用を停止させていただく可能性がございますのでご注意ください。

※危険物発送の際は本ガイドラインに加え、[危険物の梱包ガイドライン](#)をご確認ください。

1. 梱包

- 輸送中にパッケージが破損・開封したり、中のアイテムが破損・紛失したりすることのないよう、以下のガイドラインに従って梱包を行ってください。
- パッケージに穴を開けないよう、端や先端が鋭い商品は重点的に梱包をお願いします。
- 配送中にパッケージの内容物が損傷することを防ぐため、隙間ができないように緩衝材を使用してアイテムを固定してください。
- [Amazon Easy Ship料金表](#)に記載されている必要なサイズと重量制限を満たしている必要があります。
- 1つのパッケージは最大14.99kg、3辺の合計が160cm以内でなければなりません。
- 1つのパッケージは縦15.3cm、横10.1cm、高さ0.3cmよりも大きくなければなりません。
- すべての箱の側面が少なくとも2つ平らで、かつ円筒形ではないことを確認してください。
- スキャン機能の妨げになるため、パッケージは反射や光沢のあるものを使用しないでください。
- 壊れやすいものや重いものは、箱の中に固定して動き回らないようにする必要があります。重い商品が損傷したり、取り扱い中に安全上の問題が発生する可能性があります。段ボールの厚さはBフルート（3mm以上）、緩衝材付き封筒を推奨します。壊れやすい/重いアイテム（> 10kg）の場合は、二重梱包を推奨しています。
- パッケージは、1.8mまでの落下に耐えられる梱包をお願いします。耐えられないものには割れ物マークを明確にしてください。壊れやすいものではない荷物には割れ物マークを使用しないでください。
- 割れ物や液体物を含む商品の場合、取り扱い中の損傷破損を防ぐため、緩衝材による破損対策とビニール袋での二重梱包等の液漏れ防止対策を行って下さい。
- 輸送中商品への傷がつかないため、箱に商品をディスプレイするための窓があってははいけません（ただし、段ボールを持つためや開けやすくするための小さな穴は許容します）。



2. テーピング

輸送中に中のアイテムが破損・紛失したりすることのないよう、以下のガイドラインに従ってテーピングを行ってください。

- 段ボール/紙パッケージの強度を高める粘着テープ(ウォーターテープ、紙テープ、ダクトテープ、ガムテープなど)をご使用ください。
- 次のように、すべての折り目をHテーピング法で封ずることを推奨します。
 1. 箱の中央の折り目に沿って1本のテープを貼る
 2. 両端の折り目に2本のテープを貼る
 3. 箱の折り目の上部と下部の両方が密閉されるように、Hテーピング法を繰り返す
- 段ボール箱の上から、更にビニール、ラップ、フィルム、紙、ストラップやPPバンドで巻かれていないこと。これには、別々に発送する必要がある個別の商品やパッケージをまとめたり、束ねたりすることも含まれます。配送時の機器の損傷と、ドライバーと倉庫スタッフの安全を守るためです。

3. ラベル

輸送中にアイテムが正しい住所に届けられるよう、以下のガイドラインに従ってラベルをお貼りください。

- Amazonから配布されたラベル紙をご使用ください。
- パッケージスキャンに使用されるため、ラベルの印字が色褪せていないこと。また、バーコードがはっきり印刷されていることをご確認ください。
- ラベルには、荷物に含まれる製品の名称と商品の価格を表示しないでください。
- ラベルには手書きで情報を追記しないでください。Amazon倉庫で手書きの情報は読み込むことができません。
- ラベルはパッケージの平らな面に貼り付けてください。箱の端で折ったり、曲げたりしないでください。
- 梱包用のテーピングの上にラベルを貼らないでください。また、バーコードについて、しわが寄ったり、テープ、梱包資材やその他のラベルなどで覆われていないことを確認してください。
- 他の配送サービスなどでご使用されるラベルは使用しないでください。

悪い例：



これらのガイドラインを遵守することで、配達できない荷物を最小限に抑え、購入者により良い経験を提供することができます。

お問合せガイドライン

本ガイドラインは、Amazon Easy Ship に関するお問合せ方法をまとめております。サービスの利用を開始する前に下記コンタクトフローをご確認ください。

1. 準備するもの

- パソコン
- 電話

2. お問い合わせ先

集荷に関するお問い合わせ： Seller Central 「ヘルプ」>「[サポートとリソースを利用する](#)」

お問合せ方法

手順	参考
1. Seller Centralの右上のヘルプページにある”サポートとリソースを利用する”をクリックします。	 A screenshot of the Seller Central Help page. The page has a dark header with a search bar and a 'ヘルプ' (Help) button. Below the header, there is a search bar with a '検索' (Search) button. The main content area is white and contains several sections. The first section is titled 'サポートとリソースを利用する' (Use Support and Resources) and is highlighted with a red box. Below this section, there are several filters and buttons, including 'FBA注文を表示' (Show FBA orders), '14日間' (14 days), '注文日 (降順)' (Order date (descending)), '15' (15), '商品の一覧表示設定を設定する' (Set product list display settings), '再読み込み' (Refresh), and 'ページごとの結果: 15' (Results per page: 15).

2. “サポートとリソースを利用する”のページの下部にある“私の問題は掲載されていません”をクリックします。

サポートとリソースを利用する

本日はどのようなことでお困りですか？ほとんどのことはこちらですばやく対応できますが、必要に応じてお問い合わせください。

[サポートのケースを管理する](#)

[新しい問題を作成](#)

よくある問題を選択するか、問題を説明してください

ストア: サービス:

解決する問題を選択してください

<input type="radio"/> FBAフルフィルメントセンターで紛失した在庫 フルフィルメントセンターで行方が分からない在庫の照会または補てんをリクエストします	<input type="radio"/> 購入できない出品商品 停止中または出品停止中の商品の調査
<input type="radio"/> 補てん申請の異議申し立てを送信する 処理済みのFBA補てん申請の再評価をリクエストする	<input type="radio"/> ブランド - 更新 商品詳細ページのブランド名の情報の照会または更新
<input type="radio"/> FBAの返品に関する補てん FBAの返品、返金、補てんに関する問題を解決する	<input type="radio"/> 商品登録 出品情報の作成方法または出品情報のエラーの照会方法 (5461、5665、8572、8541) をご覧ください。
<input type="radio"/> 商品名、商品説明、商品仕様を更新 商品名、商品仕様、商品説明など、商品詳細ページの詳細情報の誤りまたは不足している情報の修正	<input type="radio"/> FBAフルフィルメントセンターで破損した在庫 フルフィルメントセンターで破損または廃棄された在庫の照会または補てんのリクエスト

[私の問題は掲載されていません](#)

3. ① “どのようなサポートが必要ですか？”のテキストボックスに “Easy Ship” と入力します。
- ② “ どのような手順をすでに実行していますか？”のテキストボックスに “Easy Ship” と入力します。
- ③ “次へ”をクリックします。

サポートとリソースを利用する

本日はどのようなことでお困りですか？ほとんどのことはこちらですばやく対応できますが、必要に応じてお問い合わせください。

[サポートのケースを管理する](#)

[新しい問題を作成](#)

よくある問題を選択するか、問題を説明してください

ストア: サービス:

解決する問題を選択してください

<input type="radio"/> FBAフルフィルメントセンターで紛失した在庫 フルフィルメントセンターで行方が分からない在庫の照会または補てんをリクエストします	<input type="radio"/> 購入できない出品商品 停止中または出品停止中の商品の調査
<input type="radio"/> 補てん申請の異議申し立てを送信する 処理済みのFBA補てん申請の再評価をリクエストする	<input type="radio"/> ブランド - 更新 商品詳細ページのブランド名の情報の照会または更新
<input type="radio"/> FBAの返品に関する補てん FBAの返品、返金、補てんに関する問題を解決する	<input type="radio"/> 商品登録 出品情報の作成方法または出品情報のエラーの照会方法 (5461、5665、8572、8541) をご覧ください。
<input type="radio"/> 商品名、商品説明、商品仕様を更新 商品名、商品仕様、商品説明など、商品詳細ページの詳細情報の誤りまたは不足している情報の修正	<input type="radio"/> FBAフルフィルメントセンターで破損した在庫 フルフィルメントセンターで破損または廃棄された在庫の照会または補てんのリクエスト

どのようなサポートが必要ですか？ 例

Easy Ship

どのような手順をすでに実行していますか？

Easy Ship

関連する参照番号を記載する (任意) 例

「B01234567X、FBA1234567X、123-1234567-1234567」

[次へ](#)

4. 表示された候補のカテゴリの中から、左上の“アカウント関連”をクリックします。

サポートとリソースを利用する

本日はどのようなことでお困りですか？ほとんどのことはこちらですばやく対応できますが、必要に応じてお問い合わせください。

サポートのケースを管理する 新しい問題を作成

よくある問題を選択するか、問題を説明してください

ストア: 日本 サービス: Amazon出品サービス

どのようなサポートが必要ですか? 例

Easy Ship

どのような手順をすでに実行していますか?

Easy Ship

関連する参照番号を記載する (任意) 例

問題について理解することができなかったため、追加の情報が必要です
適切なテクニカルサポートに接続できるよう、カテゴリを選択してください

アカウント関連 FBA関連 商品または出品情報関連 Amazon Business (B2B) Amazon認定再生品

マケプレプライムおよびマケプレ当日お急ぎ便 セリングパートナーAPI (SP-API)

5. お問い合わせ方法で①“チャット”を選択し、②“氏名”がSeller名になっていることを確認したうえで③“今すぐチャットする”をクリックします。

サポートを受ける

Amazonから届く前に、問題についてフォローアップの依頼をされる場合があります。
ケース履歴に移動 | 新しい問題についてサポートを受ける

どこで問題が発生していますか? ①

ストアを選択します
日本

サービスを選択
Amazon出品サービス

または、問題を説明してください
Easy Ship

個人情報または機密データはありますか?

問題について理解することができなかったため、追加の情報が必要です
適切なテクニカルサポートに接続できるよう、カテゴリを選択してください

アカウント関連 FBA関連 商品または出品情報関連 Amazon Business (B2B)

マケプレプライムおよびマケプレ当日お急ぎ便 マーケットプレイスMWSサービス (Amazon MWS)

アカウントに関連する
提供された情報に基づいて、ケースの一部として表示します。

問題を解決します
日本語

簡単な説明
上記以外の出発用アカウント情報に関する問題

お問い合わせ方法
②
③
Eメール 電話 **チャット (15分以内)**
ライブチャット
今すぐチャットする

6. チャットが開設され、オペレーターから以下のメッセージが届いたら、必要事項を入力します。



- ・固有識別番号¹：
 - ・集荷日：
 - ・集荷時間帯(AM or PM)：
 - ・お問合せ内容：
- ① 問い合わせカテゴリから番号を記載ください。
- ② 問い合わせ内容の詳細をご記載ください。

(例)

- ・固有識別番号¹：ES-O-ABC
 - ・集荷日：9/12
 - ・集荷時間帯(AM or PM)：PM
 - ・お問合せ内容：
- ① 問い合わせカテゴリから番号を記載ください。
- 1
- ② 問い合わせ内容の詳細をご記載ください。

トラックが未着なので運行状況を確認してほしいです。

※上記必要事項が適さない場合、回答入力は空白で問題ございません。



番号	お問い合わせカテゴリ	内容例
1	運行状況の確認	・トラックの遅延/未着 ・トラックの運行状況を確認したい ・トラックに積み切れない荷物があるため、追加のトラックを依頼したい (積み残し報告・トラブル報告) ・運行規制がある(イベント・工事など)
2	配送スケジュール関連	・休日申請 ・荷物の集荷時間の調整
3	発送状況を確認する	・発送済の荷物の証跡を確認(紛失など) ・未配達
4	事故発生、ドライバーとのトラブル	・販売事業者様敷地内で事故が発生した ・ドライバーとのトラブルが発生した
5	Bag/ロールボックスに関する問い合わせ	・Bagが不足しており出荷できない ・ロールボックスが破損した、不足しており出荷できない
6	Seller Centralについて	・Seller Central上の操作方法がわからない
7	ラベル	・ラベルが正しく印刷されない ・ラベルが不足しており出荷できない
8	エレベーター点検の報告	・エレベーター点検があり、エレベーター使用不可
9	返金について	・返送商品が破損していたので返金してほしい ・SAFE-T申請が出来ない ・SAFE-T申請が却下された
10	その他	・分類が不明瞭な場合

7. チャットを終了し、運行管理チームからのケース(メール)を待ちます。

※急ぎの案件はお電話させていただくことができます。



¹ 販売事業者様固有の番号です。Amazon Easy Ship ダッシュボードに記載されています。詳しくは、「[Amazon Easy Ship 利用開始時ガイドライン](#)」をご確認ください。

<p>8. 右上のヘルプページの“サポートのケースを管理する”をクリックします。</p>	
<p>9. “ケースとリクエスト履歴”のページから該当のケース(メール)を選択してクリックします。</p>	
<p>10. 運行管理チームからの①返答を確認し、②“返信”(更に確認したい場合) or “このケースを終了します”(解決した場合)をクリックします。</p>	

禁止商品チェックリスト

本チェックリストに記載の商品は、Amazon Easy Ship による出荷が禁止されています。Amazon は、禁止されている商品に関して本サービスを提供することに同意していません。このチェックリストの内容および禁止商品の規定に関するすべての権利は、当社に帰属します。無断での使用・転載・複製は禁止されています。尚、本ガイドラインに記載の内容を遵守いただけない場合、Amazon Easy Ship の利用を停止させていただく可能性がございますのでご注意ください。

このチェックリストを使用し、出荷禁止商品（危険物を含む）を出荷していないことを確認してください。危険物の識別についての詳細は[危険物確認ガイドライン](#)をご覧ください。

以下の商品の出荷は禁止されています。



取り扱いが認められていない危険物

生鮮品

アルコールなどの年齢制限のある商品

他の配送業者とは異なる場合があるため、発送前に以下の全リストをご確認ください。

違法商品：適用される法令、規則、制限により販売または輸送が許可されていない商品。偽造品、違法薬物、武器などが含まれますが、これらに限定されません。

年齢制限のある商品、または配達時に年齢確認または署名が必要な商品。アルコール、性的関連商品、電子タバコを含むがこれらに限定されません。

生鮮品：「常温保存可能」ではない生鮮品や、乳製品または冷凍・冷蔵・チルド製品などの温度に敏感な商品、植物、生きた動物（昆虫や動物の胚を含む）などが含まれますが、これらに限定されません。輸送および保管に特定の条件を必要とする商品も含まれます。

危険物：次の法令や政府機関の規則等により危険物、規制品、禁止品として分類されるもの (i) 国連危険物輸送勧告 (UN Model Regulations)、(ii) 国際航空運送協会危険物規制 (IATA DGR)、(iii) 国際海上危険物コード (IMDG)、(iv) 消防法、(v) 高圧ガス保安法、(vi) 毒物及び劇物取締法、(vii) 火薬類取締法、または (viii) 該当する政府機関またはそれに関連する組織の規則等。

取り扱い禁止の危険物には次のものが含まれますが、これらに限りません。(i) 爆発物（花火、クラッカー、雷管、火工品など）、(ii) 毒性ガス（殺虫用噴霧器（毒性ガスを含むもの）、農薬用ガス、工業用有毒ガスなど）、(iv) 自然発火しやすい物質、(v) 濡れると危険な物質、(vi) 感染性物質（医療系廃棄物、病原体を含む物質、感染性物質を含む実験材料など）、(vii) 放射性物質（放射性同位元素を含む製品、放射線測定器、核医学関連物質など）。Amazon Easy Ship で取り扱い可能な危険物については、危険物確認ガイドにてご確認ください。

その他制限対象商品：Amazon での出品が制限されている商品。詳細は以下のページをご確認ください。

<https://sellercentral.amazon.co.jp/help/hub/reference/external/G200164330>

Amazon が Seller Central もしくはその他の方法で通知したとおり、選択した特定の配送方法で明示的に禁止されている商品、および Amazon の裁量により取扱できないと Amazon が判断したその他の商品。

危険物確認ガイドライン

Amazon Easy Ship では、一部の危険物のうち、Amazon が許可した商品のみ発送が可能となります。また、危険物の発送には適切な梱包方法と表示等に関する安全基準を遵守していただく必要があります。本ガイドラインは、取扱可能な危険物の種類および適切な梱包方法と表示等に関する基準を定めるものです。

取扱可能な危険物：

- 国連分類における分類 2,3,4,5,6,8,9 に該当する危険物
(ただし、区分 2.3 毒性ガス、区分 4.2 自然発火しやすい物質、区分 4.3 濡れると危険な物質、区分 6.2 感染性物質を除く)

取扱禁止の危険物：

- 第 1 分類 (爆発物)
- 区分 2.3 (毒性ガス)
- 区分 4.2 (自然発火しやすい物質)
- 区分 4.3 (濡れると危険な物質)
- クラス 6.2 (感染性物質)
- クラス 7 (放射性物質)
- 消防法 (第 4 類の引火性液体を除く)、高圧ガス保安法、毒物及び劇物取締法、火薬類取締法上の危険物

危険物として分類される商品の発送には、本ガイドラインおよび Amazon の禁止商品チェックリストに準拠いただく必要があります。安全な配送の実現のため、記載された要件を必ずご確認ください。

尚、本ガイドラインに記載の内容を遵守いただけない場合、Amazon Easy Ship の利用を停止させていただく可能性がございますのでご注意ください。

1. 危険物とは？

危険物とは、人体、財産、または環境にリスクをもたらす化学的または物理的性質を有する物質または物品のことを指します。これらには可燃性、加圧されたもの、腐食性、またはその他の有害物質が含まれています。パソコンや携帯電話などに組み込まれた又は同梱されたリチウム電池も危険物に含まれます。

危険物は漏洩や熱暴走等を起こした場合に損傷を引き起こす可能性があり、リスクを伴います。そのため、危険物の商品は通常の商品と比べ、輸送時に追加の規制を受けます。また、ラベルやマーキングの表示や特別な取り扱いを求められる場合があります。

Amazon Easy Ship では、本ガイドラインで取り扱い可能としている危険物分類のみ、所定の安全基準と梱包・表示等の要件を満たすことを条件に発送可能です。

2. なぜ危険物を理解することが重要なのか？

Amazon では健康と安全を最優先に考えており、配送ドライバーや商品の仕分けを行う庫内スタッフそして購入者を潜在的な事故や健康リスクから保護する必要があります。危険物製品を法令に準拠せず出荷した場合、火災、怪我などのほか、罰金や罰則など、深刻な結果に繋がる可能性があるため、輸送に関する法令および安全基準が満たされていることを確認する必要があります。輸送時の取り扱い、ラベル貼付、梱包等は本ガイドラインの“危険物関連法令等”のセクションに記載された法令等の要件を順守する必要があります。適用される要件は、配送地域や輸送手段に関連した法令又は Amazon のポリシー等で定められています。

3. 危険物の見分け方は？

危険物を特定するにはいくつか方法があります：

- 安全データシート (SDS)
- UN 番号（国連番号）-国連危険物輸送勧告で定められた危険物を識別する 4 桁の番号
- 化学品の分類および表示に関する世界調和システム（The Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals : GHS 規則）上の危険有害性クラス/絵表示-識別については危険物分類表を参照してください。
- 危険物ラベル-識別については危険物分類表を参照してください。
- “危険物関連法令等”のセクションに記載された法令にて規制を受けてください。

パッケージ上に危険物に関する警告ラベルまたは警告文があると、危険物として規制されている場合があります。商品の中には警告ラベルや警告文が表示されていないものもあります。（例：一般消費財（化粧品など）。ただし、警告ラベルがないため危険物に該当しないということではございません。危険物かどうか不明な場合は、製造元またはサプライヤーに問い合わせ安全データシート (SDS) を入手ください。輸送規制の対象となる危険物に関するガイダンスについては、製品安全データシートのセクション 14「輸送上の注意」やセクション 15「適用法令」を参照してください。（これらのセクション以外に参考となる情報の記載がある場合もございますので、ご注意ください。）


4. 発送不可能なものは？

Amazon Easy Ship では、消防法、高圧ガス保安法、航空法等の関連法規に基づく危険物のうち、一部の危険物のみ取扱可能です。航空法上の危険物に関しては、国連危険物輸送勧告で定められている分類システムに基づいており、危険性に応じて 9 つのクラスに大別されます。

発送不可能のものは、消防法（第 4 類の引火性液体を除く）、高圧ガス保安法、毒物及び劇物取締法、火薬類取締法上の危険物に該当するもの、及び国連危険物分類の第 1 分類：爆発物、区分 2.3：毒ガス、区分 4.2：自然発火しやすい物質、区分 4.3：濡れると危険な物質、区分 6.2：感染性物質、第 7 分類：放射性物質となります。その他、取り扱いが認められている国連分類の危険物であっても、制限数量（[国連欧州経済委員会による欧州 ADR](#)（Volume 1 のセクション 3.2 および 3.4）に定義された制限値）を超える場合は発送不可になります。

5. 国連危険物分類一覧表

分類	区分	名称	輸送ラベル	危険物表示	例
1	-	爆発物			花火、クラッカー
2	2.1	可燃性ガス			ヘアスプレー、デオドラントエアゾール、ドライシャンプー、発泡シャワージェル、ペイントエアゾール
	2.2	不燃性ガス、非毒性ガス			シェービングジェルエアゾール、ホイップクリームエアゾール、CO2 カートリッジ、消火器
	2.3	毒性ガス			スプレー状の農薬、キャリブレーションガス
3	-	可燃性液体			香水、強力な洗浄剤、ウッドパニッシュ
4	4.1	可燃性固体			油性マーカー、防虫剤、ファイヤーstarter、アルコールワイプ
	4.2	自然発火しやすい物質			炭、永久染毛剤
	4.3	濡れると危険な物質			MRE ヒーター、粉末アルミニウム、浄化タブレット
5	5.1	酸化性物質			染毛剤、スイミングプール/トイレリートメント
	5.2	有機過酸化物質			にきび治療薬、硬化剤、ウッドファイラー
6	6.1	毒物			農薬、ニコチンベースの製品
	6.2	感染性物質			ウイルス、抗体試薬
7	-	放射性物質	 		煙探知機、暗視スコープ、トリチウムを使用した製品。
8	-	腐食性物質			浴室用洗剤、鉛蓄電池、詰まり除去剤

9	-	その他の危険物質			<p>リチウム電池（ノートパソコン、タブレット、モバイルバッテリー、カメラ、携帯電話、など）</p> <p>スピーカー、ヘッドフォン、露出計、磁気デカール、小型工具、おもちゃなどの磁性物質</p>
---	---	----------	--	--	--

リチウム電池：

多くの一般的な電気製品にはリチウム電池が含まれています。次の警告ラベルに注意してください。



6. 発送可能なものは？

Amazon Easy Ship では、前項で規定された発送不可の危険物以外の危険物（国連危険物区分 2.1：可燃性ガス、区分 2.2：非可燃性・非毒性ガス、第 3 分類：引火性液体、区分 4.1：可燃性固体類、区分 5.1：酸化性物質類、区分 5.2：有機過酸化物、区分 6.1：毒物、第 8 分類：腐食性物質、第 9 分類：その他の危険物質の何れかに該当するが、消防法（第 4 類の引火性液体を除く）、高圧ガス保安法、毒物及び劇物取締法、火薬類取締法上の危険物に該当しないもの）のみ発送可能です。尚、取り扱い可能な危険物については、制限数量内（[国連欧州経済委員会による欧州 ADR](#)（Volume 1 のセクション 3.2 および 3.4）に定義された制限値）である場合にのみ取り扱い可能となります。また、GHS 規則上で危険物に該当する場合でも、国連危険物輸送勧告上の危険物に該当しない場合は、Amazon Easy Ship で発送できる場合があります。具体的には、GHS 規則上で、以下の絵表示のみ表示が必要とされているものとなります。ただし、他の法令等で危険物に該当する場合は発送いたしません。



7. カテゴリー別の危険物の例

重要事項:以下のリストは、危険物に該当する可能性のある商品を表しています。危険物を識別するための例として、ご活用ください。なお、以下のリストには、各カテゴリーの危険物に該当する可能性のあるすべての商品が記載されているわけではありません。

カテゴリー	例	カテゴリー	例
服&ファッション小物	充電式電池を備えた帽子 およびベスト 帽子補強材 衣類用しみ抜き剤	エレクトロニクス	パワーバンク 携帯電話 充電器とバッテリー 写真現像用商品 スピーカー
カー&バイク用品	エンジンおよびタイヤケア用品 インテリアおよびペイントケア用品 オイル 鉛蓄電池 開放型/密閉型バッテリー エアバッグ	食品&飲料	アロマエッセンシャルオイル アルコール含有量が多い商品 加圧容器に入った食品/エアゾール式の食品（ホイップクリームなど） 蒸留酒
ベビー&マタニティ	ベビーケア用品 アルコール消毒/抗菌商品	ヘルスケア&家庭用品	クレンザーとクリーナー 食器用洗剤（粉末を含む） 洗濯用洗剤（粉末を含む）
ビューティ・ドラッグストア	スプレー式制汗剤 ヘアスプレー ヘアカラーリング剤 毛髪染料 香水	文房具・オフィス用品	カートリッジとトナー クリーナー テープ、接着剤、糊 マーカー、各種ペン、替え芯
本	歌集 ビューティ商品のサンプルを含む雑誌	ペット用品	耳、目のケア商品 ノミ、ハエ、蚊、シラミ、ダニの殺虫剤

	電子書籍端末、電子書籍リーダー		かゆみ止め 脱臭剤 水槽ガラスクリーナー 水槽水処理剤と水質テストキット
シューズ	ライトアップシューズ 靴用/靴底用汚れ除去剤 靴磨き用クリーム	おもちゃ&ホビー	バッテリー駆動のおもちゃ 工作キット プラモデルキット 化学実験セット 塗装および修理キット スプレーセット クラッカー
スポーツ&アウトドア	酸素缶 キャンプストーブ 使い捨てカイロ 電動アシスト自転車と電動スクーター バイク工具商品 開放型/密閉型バッテリー ライフジャケット	TV ゲーム	コントローラ ワイヤレスヘッドセットおよびBluetooth ヘッドセット ゲームパッド

8. 危険物の梱包ガイドライン

危険物の安全な輸送の為、通常の[梱包・ラベルガイドライン](#)の内容に加えて、以下のガイドラインに従って梱包を行ってください。

- 軟包装（例：封筒、ビニール/プラスチック袋）の使用は認められておりませんので、強固な硬質の段ボール箱を使用いただきますようお願いいたします。
- パッケージは、1.8m からの落下に耐えられる梱包をお願いいたします。
- パッケージ内で内容物の損傷等を防ぐため、隙間ができないように緩衝材を使用し、パッケージ内で商品が動かないように固定してください。
- 液体の危険物には、漏洩対策として吸収剤を使用したり、ビニール袋で梱包したりした上で、段ボール箱へ収納いただきますようお願いいたします。
- 使い回しの箱を使用する場合は、箱の強度に影響するようなダメージが無いことを確認してください。また、パッケージに使用されていた不要なラベルやマーキングは全て剥がし、またはシール・黒塗りで見えないようにしてから、再利用いただくようお願いいたします。

危険物関連法令等一覧

- 消防法*1
- 高圧ガス保安法*1
- 毒物及び劇物取締法*1
- 火薬類取締法*1
- 航空法*1
- 船舶安全法*1
- [国際民間航空機関（ICAO）](#)の「危険物の空輸に関する技術指示書（文書 9284）」
- [国際航空運送協会の危険物規則書（IATA DGR）](#)
- [国際海上危険物規程（IMDGコード）](#)
- [化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）](#) * 2
- [国連危険物輸送勧告（UN Model Regulations）](#)

*1 こちらの[リンク](#)先で検索いただけます。

*2 参考情報：https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_classification.html